

# シヨウ

第1部の基調講演に引き続き、第2部では、北海道町村議会議長会の勢旗事務局長を司会に、町民4人のパネリストと基調講演講師の田口准教授を交えたパネルディスカッションを行いました。

議会などに対して思っていることや提言などを語っていただきましたので、要約してお知らせします。

## 勢旗さん(司会者)

パネリストの方々は大変経験豊富なご年配の方から、若々しい青年部長を務めている方、女性部長さんと絶妙な人選に感謝申し上げたいと思います。

第一部として、田口先生から全国のいろいろな事例を、しかも田口先生自身が関わった議会の生々しい話がありました。議員さんが議会広報を全戸回って配ってみてはどうかなど大胆なご提言がありました。

## 議会報について

### 勢旗さん(司会者)

年4回発行の議会広報を、パネリストの皆さんはお読みになつてどういう印象を持っているか、どの程度熱心に読



パネリスト  
(自治会連合会)  
**荒川 博明 さん**

んでおられるか4人の方に伺いたいと思います。

### 荒川さん

議会報の配布は広報紙と同時間で多くのチラシと一緒に配っており、本当に町民がどれだけ読まれているのか私自身を含め少ないと感じております。

町民の理解を深めるためには、単独配布も必要と考えています。また、内容的な観点でいえば、議員の質問が行政側の考えを質問するのが多く、議員としてこうすべきと



司会  
北海道町村議会議長会  
事務局長  
**勢旗 了三 さん**

いう観点で論議を深め、次の段階に生かすべきと考えております。

### 増田さん

回覧で回されてくる議会報と、議員さんが個人的に配布されているのを読ませていただいております。

お一人の方の会報に、役場の方は一生懸命勉強なさっているかと書かれており、じゃ議員の方たちの勉強はどうなっているのかとふと思いました。

### 渡邊さん

選挙のたびに議員定数を減らしているが、10人では少ないと感じています。減らし過ぎて、いろいろな意見が反映できないのは残念に思います。定数が減ると、新しい考えを持つ人が議員になるチャンスが無くなるのではないかと、給料や手当の問題などあるのでしょうか、もうちょっと考え

ていただきたいと思えます。  
**河本さん**

議会広報は見たたり見なかつたりです。よく知っている議員さんのところは見るけど、そうでない人のところはあまり見ません。

今の若い人は議会に対して意識が無いように感じます。議会が何をやっているのかが見えていないと思います。これでは、良くないとは思いますが、傍聴に行こうという気持ちも湧いてこない。

田口先生が言われたように、広報を一人一人に配ることができたら顔もわかるし、コミュニケーションもとれるのではないかと思います。

### 勢旗さん(司会者)

講演で、ホームページの活用や資料をどんどん出してはいかかという提案がありました。

津別の議会だよりは広報だけでなく、ホームページでも閲覧できますが、何でも議会が問題になつていのか、議会の情報発信をどう高めていくべきか考えをお聞きました。

### 田口さん

渡邊さん、お店に議会広報

# パネルディスカッション



パネリスト（商業）  
増田 好子 さん



パネリスト（農業）  
河本 純吾 さん

**渡邊さん** 最近選挙がないので、議員の任期4年を評価する仕組みをつくらないのと思います。それができたら僕たちの見る目が変わるし、議員も4年間で大事にする、そういう流れが

を置いてあります。か。  
**渡邊さん** 回覧で一部しか回ってこないの、基本的には私が読んで引き出しにしようことが多いです。  
**田口さん** 理髪店とかお風呂屋さんとか、待合にはもともと各戸配布の前に結構配っていたのですが、津別では学校に配っていきませんか。  
(配っていないとの声)  
**河本さん**、議会広報とAKB48新聞とどちらがおもしろいですか。  
**河本さん** AKB48新聞の方がおもしろいと思います。  
**田口さん** 終わったことが書いてあるのと、これからのことを書いてあるのと、どちらがおもしろいですか。

**増田さん** これからの方です。  
**田口さん** おもしろい議会広報にするには、私はこんな一般質問をやります、町民の皆さんご意見があれば質問に入れますからどうぞと言ってくれらると、住民参加型もおもしろい。  
**住民ニーズからすると、今回の議会はどんな質問をするのかどんなことが審議されるのかを書いてある議会だよりと、これまでのことが書いてある議会だよりとどちらがお**



パネリスト（商業）  
渡邊 直樹 さん

もしろいか会場の皆さん举手してください。ほとんどがこれからのことが書いてある議会だよりが良いに（挙手。）

## 議会に対する意見や提言について

**勢旗さん（司会者）**

町民の皆さんがどういうことを知りたいか、議会に対してのニーズを聴き取るための議会報になれば、町の広報との住み分けが明らかになると思います。  
議会情報の知らせ方についてお聞きします。  
**荒川さん** 議会報告会よりは、広範に

わたる行政課題は自治連も具体的な論議を深め、議会と話しをする必要性が多々あったと感じております。また、隣的美幌では自治連と議会の懇談会が開かれたとの報告がされておりますが、議会は町民が何を考えているのかを把握し、それにどう対応するのか、また議会が行政側のチェックをどうするのか、その視点で議会議論を極め深めてもらいたい希望があります。

**自治会の会議でも議会連携の意見もあります**が、私どもの不十分さもあり議会との懇談は行っておりません。  
**河本さん** 議員さんとの距離感があり過ぎるようになります。  
若い人たちの会合などにも足を向けてくれたら、いろいろな情報が交換できると思います。

「町民が変わる 議会が変わる」



できるのではないかと気が  
がします。

**増田さん**

女性議員はお二人いらつし  
やいます。篠原さんは、私ど  
も商工会女性部の副部長です  
から、お話しする機会は多々  
あり、いま議会、何やつてる  
のなど聞くこともあります。  
傍聴しまして、議員さんは  
10人のうち女性は2人、これ  
で人数が間に合っているのか  
など素朴な疑問を持ちまし  
た。

**勢旗さん（司会者）**

最後に一言お願いします。

**河本さん**

今日のこの会場には、若い  
人たちが少ないと思います。  
若い人なりに一生懸命、何  
とかしようと思ってるけど、  
つながりがないのが今の現状  
だと思えます。

議員さんたちも、もっと気  
楽に若い世代の中に入り、コ  
ミュニケーションをとってほ  
しいと思います。それによつ  
て、若い人たちの議会に対す  
る見方や町の見方が変わって  
いくと思います。

**渡邊さん**

議会報を見て、議会と町は  
対等なのかと率直に疑問を感

じます。これを反対した、否  
決したというものがあれば町  
民も関心を持ちます。幾つか  
項目がある中で、一つぐらい  
「これは絶対だめ」というの  
を載せられないのか、と感じ  
ています。

私はいろいろな会議に出席  
させてもらっていますが、町  
民と議会の立場が逆ではない  
か「町民が変わる 議会が変  
える」を、津別の議会に行っ  
ていただきたいと思えます。

**増田さん**

住民の方たちから選ばれた  
ものの、実は最も遠い存在な  
のではないのでしょうか。ここ  
から一歩始めて、住民の中に  
解け込んできてほしい。私た  
ち住民も待っているというの  
でなく、意見があつたら言わ  
せていただき、今回皆さんと  
近づけたと思えますのでこれ  
からもよろしくお願いいたし  
ます。

**荒川さん**

総合計画の中で「町は舞台、  
町民が主役」として計画がス  
タート中ですが、住民参加の  
面では、我々町民も議会や行  
政の動きに関心を持っていか  
なければと率直に反省してお  
ります。

自治連としては今後議会側  
と接点や懇談の機会を持ち、  
それを行政側にどう反映して  
もらうか、また議員の方も町  
民に信任されて議会活動をし  
ているので、行政側が提起し  
たものを認める・認めない」

というよりは、議員自ら津別  
をどうしていくかという観点  
に立って、論議を深めてもら  
えればと感じました。

**勢旗さん（司会者）**

長時間にわたり議論いただ  
きありがとうございました。

